

ご使用についてのお知らせ

- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらないことがあります。
- 付属のリモコンはアイリスオーヤマ製照明器具専用です。他のリモコンを使用する機器（テレビなど）には使用できません。
- 本照明器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器を使用すると、正常に動作しないことがあります。
- 点灯直後や明るさを切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しにくくなる場合があります。その際は少し時間を置いて、再度リモコンを操作してください。
- 3Dテレビを視聴しているときは、本照明器具のリモコンが操作しにくくなることがあります。
- 天井や壁、床の材質によっては、リモコンが操作しにくくなることがあります。
- ラジオ、ワイヤレス機器はなるべく照明器具から離して使用してください。雑音が入ることがあります。
- 本照明器具はリモコンで消灯しても、約1.0Wの電力を消費しています。長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。
- LED照明は、同じ型式・形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なることがあります。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	「チャンネルの設定変更について」を参照し、チャンネルを合わせてください。
照明器具が点灯しない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
壁スイッチをONにしても点灯しない	本体が「消灯」状態になっている。	「壁スイッチで操作する」を参照し、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで切り替えてください。
操作していないのに明かりがついたり、変わったりする	短い停電などにより、「壁スイッチで点灯状態を切り替える」機能が働き、点灯状態が切り替わることがあります。	ご使用にならない時は、壁スイッチをOFFにしてください。 「壁スイッチで操作する」を参照し、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで切り替えてください。
	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。シーリング本体に電源が来ていないと音声操作が出来ません。
音声で操作ができない	キーワードが間違っている。	キーワードは一字一句決まっている言葉でないと認識しません。シーリングライトに向かって、正しい言葉を最後までハッキリと発音してください。
	シーリングの周りで人の話し声やTV、ラジオの音声が大きい。	TVやラジオ等、人の声が操作キーワードに重なると認識しない場合があります。また、キーワードは周りの騒音より大きくなないと認識しません。周りの声と重ならないように、周りより大きな声で話しかけてください。
操作していないのにあかりがついたら消えたり、「ピッ」という音がする	周りの人の話し声やテレビ、ラジオの音声によりウェイクアップワードやキーワードと誤認識し、「ピッ」というアンサーバックや点灯・消灯等の誤動作が起こる場合があります。	使用に支障をきたす誤動作に関してはコールセンターへご相談ください。

それでも解決できないときは、お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

△警告 ご自分での分解・修理・改造はおやめください。



LEDシーリングライト

CL6DL-5.11WFV / CL8DL-5.11WFV

CL12DL-5.11WFV / CL14DL-5.11WFV

●使用環境：一般屋内

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上の注意

安全に使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

図記号の意味

! 注意を示す記号です。

! 禁止を示す記号です。

! 必ず行うことを示す記号です。

△警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

△注意 誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	改造や、部品交換をしない 落下・感電・火災などの原因になります。
	調光器を使用しない 破損や発煙の原因になります。
	可燃物で覆わない 可燃物を被せたり、近づけたりしない 火災の原因になります。
	取り付けできない天井・配線器具に取り付けない 「取り付けできない天井・配線器具」に記載された場所や配線器具には取り付けないでください。落下・感電・火災などの原因になります。
	取り付けは確実に行う 落下・破損・けがの原因になりますので、本書にしたがい確実に取り付けてください。
	異常を感じたら速やかに電源を切る すぐに電源を切り、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。
	交流100Vで使用する 火災・感電のおそれがありますので、定格電圧以外では使用しないでください。
	清掃・取り付け・取り外しの際は必ず電源を切る 感電の原因になります。
	1年に1回は自主点検を実施する 長期間の使用による発煙・発火・感電などの事故を防ぐため、保証書の「安全チェックシート」を参照し、定期点検を実施してください。 設置後8~10年経つ、自然に内部劣化が進みます。 ※参考使用条件：周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)

仕様

品番	消費電力	器具光束	定格電源電圧	定格電源周波数	待機電力	サイズ	質量
CL6DL-5.11WFV	27.5W	3300lm (最大点灯時)	AC100V	50Hz/60Hz	1.0W	Φ586 × H120 mm	約1.9kg
CL8DL-5.11WFV	32.5W	4000lm (最大点灯時)					
CL12DL-5.11WFV	39.0W	5200lm (最大点灯時)					
CL14DL-5.11WFV	44.3W	5800lm (最大点灯時)					

※LEDモジュールの設計寿命は40,000時間です。LEDが点灯しなくなるか、光束が70%に低下するまでのいずれか短い時間を推定したもので、製品の寿命を保証するものではありません。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 通話料無料 0120-311-564

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 通話料無料 0800-170-7070

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは 0800-888-2600

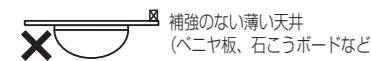
Webからのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにて記入のうえ送信してください

取り付けできない天井・配線器具

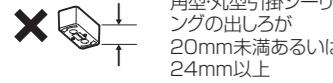
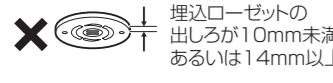
次のような場所には取り付けない

本照明器具は天井取り付け専用です。指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



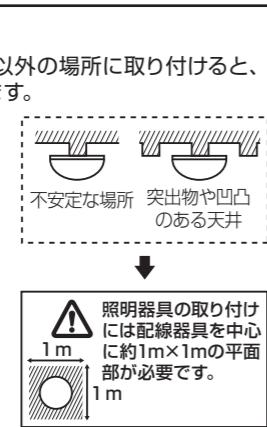
次のような配線器具には取り付けない

火災や感電・落下によるけがの原因となります。配線器具の交換は、販売店・工事店に依頼してください。(配線器具の交換は資格が必要です)



各部の名称

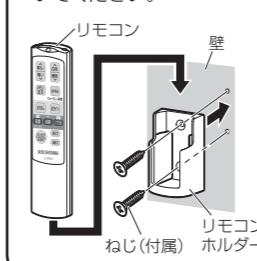
組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部品は梱包材です。



リモコン収納のしかた

乾電池の入れかた

リモコンホルダーを壁に取り付け、壁掛け収納ができます。
※収納した状態では操作しないでください。



- 1 つめを押しながら、裏面のカバーを持ち上げる
 - 2 表示に合わせて④⑤を間違えないように乾電池を入れ、つめの向きを合わせてカバーを閉める
- 電池の寿命は新品のアルカリ乾電池を使用した場合、約1年です。付属の電池は動作確認用なので、上記より早く消耗する場合があります。
●電池を交換するときは、2本とも新品の単3形アルカリ乾電池に交換してください。
●新旧、異種の電池を混ぜて使用しないでください。
●長時間使用しない場合は電池を取り出して保管してください。

取り付け

△警告 取り付けは必ず電源を遮断してから行ってください。

1 天井についている配線器具(引掛シーリング・ローゼット)の寸法と形状を確認する

△注意

高所での作業になります。
必ず足元の安全を確保してから行ってください。

※下図以外の配線器具、または配線器具が無い配線だけのものは取り付けができません。
電気店、または工事店に工事を依頼してください。
※資格のない方の工事は法律で禁止されています。

天井からの出しきり	20mm以上24mm未満	10mm以上14mm未満
形状	角型引掛シーリング 丸型引掛シーリング・ローゼット 埋込引掛ローゼット	丸型引掛シーリング・ローゼット フル引掛 丸型フル引掛けシーリング 埋込ローゼット (耳つき) 埋込ローゼット (耳なし)
<側面図>	天井 出しきり 配線器具	出しきり 耳部
	角型引掛けシーリング 丸型引掛けシーリング・ローゼット 埋込引掛けローゼット	丸型引掛けシーリング・ローゼット フル引掛け 丸型フル引掛けシーリング 埋込ローゼット (耳つき) 埋込ローゼット (耳なし)

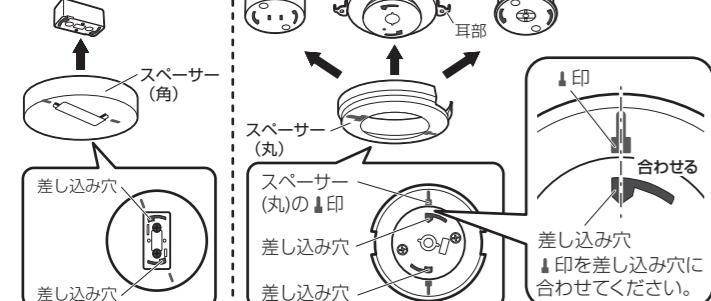
2 配線器具にスペーサーを取り付ける

それぞれの配線器具に合ったスペーサーを取り付けることで、器具が取り付けやすくなります。(埋込引掛けローゼットの場合は、スペーサーは使用しません。)

※一部の配線器具には取り付かない(ゆるい、きつい)場合があります。その場合には、スペーサーは使用しないでください。

角型引掛けシーリングの場合

丸型引掛けシーリング・ローゼットの場合



3 シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して本体から取り外してください。



4 本体を取り付ける

- ①本体中央のつまみを持ち、のぞき窓から配線器具の(端子)差し込み穴の位置を確認し、スペーサーの印に本体の印を合わせます。
※スペーサーを使用していない場合は、本体の印を目安に端子を差し込み穴に合わせてください。
- ②そのまま持ち上げて端子を差し込んでください。
- ③つまみを時計回りに回します。
つまみを天井側に押しつけながら「カチッ」と音がするまで回してください。
※ロック解除ボタン(「取り外し」参照)は押さずに回してください。
押しながら回すと「カチッ」と音がしません。
※配線器具の種類によっては「カチッ」と音がしない場合があります。

スペーサー(角)の場合

本体の一印を、スペーサーの一印に合わせて差し込み、回します。

スペーサー(丸)の場合

本体の一印を、スペーサーの印に合わせて差し込み、回します。

シェードを取り付ける

チャンネル切り替えについて

※出荷時はCH1に設定されています。

リモコンに電池が入っていること、壁スイッチがあれば、ON(入)になっていることを確認してから、変更してください。

リモコンの裏カバーを外します。
リモコンを照明器具に向けながら内側にあるスライドスイッチを動かしてチャンネルを変更してください。
※リモコンのチャンネル切り替えに合わせて、チャンネル設定信号が本体にも送られます。

照明器具に向けてください。

チャンネル2

チャンネル1

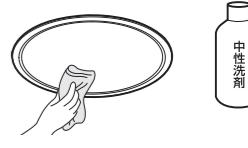
お手入れについて

照明器具が汚れていると暗くなります。明るく安全に使用していくため、定期的に清掃することをおすすめします。

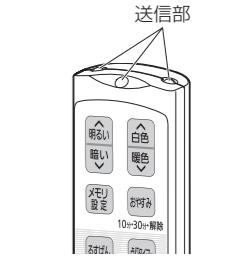
△注意

- 必ず壁スイッチをOFF(切)にするか、電源を遮断してください。感電事故の原因となります。
- 消灯直後は本体や器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから清掃をしてください。

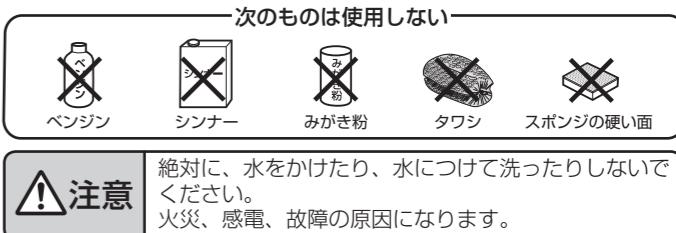
- 水で薄めた中性洗剤に、柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取る
- 汚れ落ちを確認後、洗剤分を拭き取る



- 仕上げに乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取る



- リモコンの送信部は、乾いた柔らかい布で定期的に汚れを拭き取ってください。汚れるリモコンでの操作がしにくくなります。



△注意 絶対に、水をかけたり、水につけて洗ったりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。

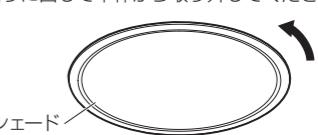
取り外し

△警告

- 取り外しは必ず電源を遮断してから行ってください。
- 消灯直後は本体や器具が高温になっています。確実に冷えたことを確認してから取り外してください。

1 シェードを取り外す

シェードを反時計回りに回して本体から取り外してください。

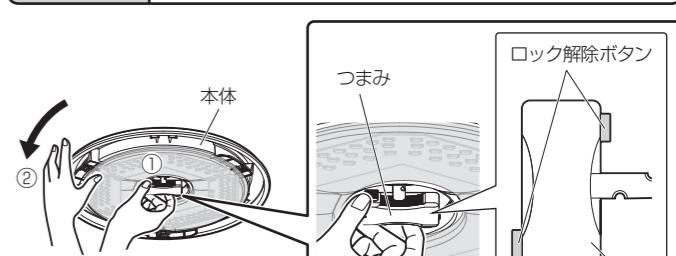


2 本体を取り外す

- ①つまみの2か所のロック解除ボタンを2つ共押しながら、
- ②反時計回りに回して本体を外してください。

△注意

本体を片方の手で支えながら外してください。
器具の落下によるけがや破損の原因となります。



3 スペーサーを取り外す

△注意

本体を外したはずでスペーサーが落下することがあります。

